

棲 神 第六十七号 目次

卷 頭 言……………学長 宮 崎 英 修

法華經における法の語の使用例……………望 月 海 淑 (7)

——序品・方便品に関して——

日蓮聖人後期の曼荼羅について(三)……………上 田 本 昌 (23)

——授与者を通しての動向——

『開目抄』に現われた一念三千義について(二)……………桑 名 貫 正 (39)

胸に彫られた竜とメドゥーサ……………高 橋 堯 昭 (57)

——東西文化の比較対照——

古代インドの歴史意識……………町 田 是 正 (81)

明治四年・岡山県における農民騒擾に関する裁判資料(五・完)……………中 山 光 勝 (103)

高座石祖師堂と祖師講中……………奥 野 本 洋 (113)

Ratnakarasānti's Sūtrasamuccayahāsyam Ratnalokakāramkāra (III)

……………望 月 海 慧 (1)

学 園 彙 報……………(135)

編 集 後 記